

環境債（グリーンボンド）への投資について

大阪商工信用金庫（理事長 多賀 隆一）では、令和2年9月3日（木）に株式会社レノバ（以下「当社」）が発行する「株式会社レノバ第1回および第2回無担保社債（社債間限定同順位特約付 グリーンボンド）」に合計3億円投資したことをお知らせいたします。

1. グリーンボンドとは

調達された資金が、温暖化対策や環境プロジェクト等、環境課題への対応を目的とした分野への投融資に利用されることを前提として発行される債券です。

2. 株式会社レノバ第1回第2回無担保社債とは

当社は、「グリーンかつ自立可能なエネルギー・システムを構築し、重要な社会的課題を解決する」という経営理念を掲げ、太陽光、バイオマス、風力、地熱といった再生可能エネルギー資源を活用した発電事業の開発を進めています。さらに、事業を通じて2030年までの累積値として1,000万tのCO2削減に貢献することを、SDGsコミットメントとして掲げています。その資金調達のために株式会社レノバ第1回第2回無担保社債が発行されました。

当金庫は、地域社会の発展に貢献する理念のもと、SDGs（持続可能な開発目標）の趣旨に賛同することを宣言しています。その取り組み方針のひとつとして、ファイナンスを通じて環境課題解決の自律的好循環を支える役割を担いたいと考えています。

当社グリーンボンドへの投資で、日本とアジアにおける再生可能エネルギー発電の推進につながることを期待し、投資いたしました。

今後もこうした取り組みを通して、地域金融機関として社会的使命を果たしてまいります。

* 本事業の詳しい内容につきましては、下記までお問い合わせください。

以 上

お問い合わせ

大阪商工信用金庫 CSR推進室 TEL 06-6267-2865